



課題図書

# 『ラストレシピ 麒麟の舌の記憶』 田中経一著 幻冬舎文庫 2016

Menu



今年最後の読書会は、嵐の二宮和也主演で映画化された『ラストレシピ 麒麟の舌の記憶』が選ばれました。今回の参加者は、高校3年生1名、保護者1名、司書4名の計6名でした。そして、今回の作品にちなんだお菓子は... 作中にも登場する、柳沢と佐々木の思い出の味、そして、佐々木が依頼者への口取り菓子に出した「ゆべし」(今回いただいたものは愛媛県「星加」さんのゆべしでした)をみんなでいただきました。口のなかにゆずの甘い香りがひろがり、上品でとてもおいしかったです

## 『ラストレシピ 麒麟の舌の記憶』を読んだ感想

- ・原作を読んで映画を観たが、映画にだけ出てくるオリジナルキャラクターの子。映画でとても重要な、直太朗と三宅との間で板挟みされる役を演じていて、見ていてとてもかわいそうだった。朝ドラにも出ていた子でそのときも時代モノを演じていたが、そういう役が似合う子だなと思った。
- ・改題される前の単行本『麒麟の舌を持つ男』を読んだ。パズルのピースがびたっとあう感じで読んだ。歴史の話がたくさん書かれていて、学びながら読めた。レシピでしか愛情を伝えることができない不器用な男たちだなあと思った。最後のページにレシピがきちんと記載されてあることに驚いた。とても男目線のおはなしだなあと思った。長髪の髪をさわりながら、とそこは料理人あるまじき行為ではないのかなと感じた。
- ・原作を読んで映画をみたが、全然ちがっていた。原作と過去とが順々に書かれてあり、物語が進むところが、七尾与史さんの作品と似ていて、とても好き。最後の家族愛に感動した。
- ・後半からラストにかけて明らかにされる真実がとてもおもしろく一気に読みだした。レシピの真実を三宅から伝えられた直太朗のショックさを思うととても悲しく感じた。
- ・段取りがいいミステリーだなと思った。百田尚樹さんの『永遠のゼロ』の読後感に似ていた。筋書き通りに進んでいくところが、TVディレクターをしている著者らしいと感じた。感情を入れにくい、脚本を読んでいるかのようなおはなしだと感じた。これもまた、TVディレクターをしている著者らしい作品。
- ・小説も、映画も、レシピ探しの時系列と、レシピが作られた当時の時系列、ふたつの時系列で交互にはなしがすすんでいき、最後はつながるといのが読みすすめていくなかでおもしろかった。料理に対する思いがとても印象に残った。料理とはいったいどういうものなのかを考えさせられた。物語の冒頭に書かれたことは、そして料理が映画やオーケストラなどいろんなものへたとえられていたこと、そして『大日本帝国食菜全席』に隠された秘密、陰謀を知った直太朗の怒り、落胆。直太朗が『大日本帝国食菜全席』のレシピにこめた思いや細工に胸をうたれ、感動した。



## 『ラストレシピ 麒麟の舌の記憶』に出てくるグルメな人たち

『美味礼讃』を書いた食通のブリア・サヴァラン、料理家、美食家でも有名な陶芸家 北大路魯山人など作中にはさまざまなグルメな人たちが登場しましたね。  
みなさん気づきましたか？



## あなたが最後に食べたい料理は？



主人公佐々木充の職業は、人生最後に食べたい料理を再現し、提供する「最後の料理請負人」でした。もしあなたなら何を食べたい？をみんなで出し合ってみました。思い出の味、好物などいろんな料理ができましたね。

- ・いまはもう腰が悪く、台所にたつことができない祖母が小さいころよく作ってくれていたきんぴらごぼう。母方の祖母だが、レシピを教わったであろう母がつくるものよりも、わたしはおいしくて好き。小さいころ、祖母の家に泊まりにいったときの朝ごはん。朝、このきんぴらごぼうのいい匂いで目覚めていたのが忘れられない。もう一度食べたいと思う。
- ・一番好物な母がつくる春巻。たけのこ、春雨と中身はいたって普通なのだが、おいしい。一番の好物を最後は食べたい。
- ・最後に食べたいのはと聞かれると、ぱっとは思い浮かばないが、思い出の味といえば、母方の祖母の家でいつもだしてきていた酢で漬けてあるれんこん。父方の祖母の家の朝ごはんでだされる、大きくてボリュームのあるパジルのウインナー。

・母のたきこみごはんとソース焼きそば。ソース焼きそばは、大きな鉄板に広げてつくった焼きそばを家族みんなでついで食べた思い出の料理。

・ぱっとこれ、というのはおもいうかびませんが、母が昔からつくってくれていたひじきの煮物や切干大根や豚汁、春巻き。祖母のつくってくれる、ささがきごぼうのはいったまぜごはん（誕生日の日のお祝いごとごとにもだされていた）、スコッチエッグなど、好物を食べたいと思う。

・うめのおにぎり。最後はやっぱり好物のおにぎりがいい。食欲がなくてもこれなら食べれる。



### 人それぞれの人生最後の料理！ いろいろな人たちの最後の料理も発表！

宮本徳蔵（『文豪の食卓』著者）：鶏卵4個ほどのシンプルな「プレーンオムレツ」

小口利幸（塩尻市長選候補者）：自分で作付け収穫したお米と大豆、手前みそ。白い御飯に豆腐の味噌汁。

青柳充茂（塩尻市長選候補者）：細かく刻んだ漬物のはいったおかゆ

阿部耕也（紅茶研究家）：毎日の食事が直接体になるのですから、納得のできる気持ちのよい食事。

荒木浩（東京電力顧問）：カレーライス

小倉智昭（テレ朝「いまだき！ごはん」）：白いご飯に塩辛といぶりがっこ

2003宮城県の衆議院議員選挙での回答：

「妻の手料理」「サンマのヌタ」「カツ丼」「そば」「ごはんとサンマの塩焼き」「はらこ飯」「オムライス」

「納豆飯」「卵かけごはん」「ラーメンかたざる」「カニ」「おにぎり」「うどん」「カレーライス」etc

アメリカ死刑囚の死ぬ前のスペシャルミール（1ディッシュ）：

・フライドチキン、グリーンピースバター添え、アップルパイ、ドクターペッパー

・ロブスター、フライドポテト、揚げたエビ、揚げたアサリ、ガーリックトースト、ルートビア

・ロブスター、牛ステーキ、アップルパイ、バニラアイスクリーム（ロードオブザリング三部作鑑賞後）

・ホットチーズサンドイッチ（2枚）、コテージチーズ、トウモロコシ、ピーチパイ、チョコチップアイス、カブ

・揚げたエビ（12尾）、ケンタッキーフライドチキン、フライドポテト、イチゴ（450g）

（ピエロの扮装で少年を誘拐・殺害した『P』のモデル。『新・怖い絵』で絵が見られます。）

・無実を訴えスペシャルミールを拒否。

・チョコチップ入りミントアイス（1リットル）

死ぬ前はアイスという人は意外と多く、実際小説家の吉村昭や夏目漱石（大の甘党で有名！）も最後はアイスを食べたのだとか…。（病に犯されていた夏目漱石にいたっては何を食べたか、というより何を食べられたか…に近かったようだ。）



### あなたにとって美味しい小説、漫画、映画とは？

映画も小説も本作のなかにはおいしい料理がいろいろとでてきました。最後に、それぞれが思うおいしいごはんやスイーツが出てくる映画や小説、漫画を出し合いましたよ！

映画『マリーアントワネット』（ポスター）

『弁当屋さんのおもてなし ほかほかごはんと北海道かま』喜多みどり著 角川文庫

『妖怪アパートの幽雅な日常』シリーズ 香月日輪著 講談社文庫

『みをつくし料理帖』シリーズ 高田郁 ハルキ文庫

『居酒屋ほったくり』秋川滝美著 アルファポリス

漫画『美味しんぼ』花咲アキラ著 小学館

漫画『クッキングパパ』うえやまとち著 講談社

『古書カフェすみれ屋と本のソムリエ』里美蘭著 だいわ文庫

絵本『ちびくろ・さんぼ』ヘレン・バンナーマン著 岩波書店

『ランチのアッコちゃん』柚木麻子著 双葉文庫

映画『かもめ食堂』

『こまったさんシリーズ（おはなしりょうりきょうしつ）』岡本颯子著 あかね書房

『千と千尋の神隠し』『天空の城ラピュタ』など宮崎駿監督の映画作品

『和菓子のアン』坂木司著 光文社文庫

『蜜蜂のデザート』拓末司（神戸で料理人をしていたそうです！）著 宝島社

映画『バベットの晩餐会』



### 次回の読書会のお知らせ

今回は、いつもの日と少しずれて、終業式の日の

2018年3月20日（火）13:00～を予定しています。

課題図書は、安井謙太郎（ジャニーズJr.）主演で2018年に映画化される『ニート・ニート・ニート』三羽省吾著 角川文庫 2012 が今のところ候補にあがっています。また、正式に決定したら詳しくお知らせします。お楽しみに。今回、参加してくれた方、ありがとうございました。